

ガバナー月信 Vol.3

GML

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

入って良かったロータリー

9

Rotary
第2570地区



行田／田んぼアート

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、能登地域を中心に多くの方が被害に遭われました。

そこでギネス世界記録にも認定されている田んぼアートのデザインを能登復興応援にすることで、一日も早い復興を願い今年のテーマを決定しました。

田んぼアートの見頃は、7月中旬から10月中旬まで、古代蓮会館展望室(行田タワー)からご覧いただけます。

壮大なスケールからなる至極のアートをご堪能ください

CONTENTS

P 2	五十幡ガバナーメッセージ
P 3	ロータリーの友月間に寄せて 田島高久ロータリーの友地区代表委員
P 4	基本的教育と識字率向上について 正田康高国際奉仕委員会統括委員長
P 5	ガバナー公式訪問(川越RC/川越中央RC)
P 6	ガバナー公式訪問(深谷RC/岡部RC/深谷東RC/深谷ノースRC/寄居RC)
P 7	ガバナー公式訪問(行田RC/志木RC)
P 8	青少年交換プログラム 第55期 派遣候補生 選考試験報告
P 10	国際大会カルガリーご案内
P 12	地区大会ご案内・2027~2028年度ガバナー候補者の公募について
P 13	表彰/新会員
P 14	会員数/今月のスケジュール



9月は
国際ロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」であり、
加えて日本のロータリーでは
「ロータリーの友月間」です。

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー
五十幡和彦 (行田さくらRC)

Isohata Kazuhiko



7つの重点分野の中の「基本的教育と識字率向上」



識字率は、特定の国や地域における読み書きができる人の割合のことを示し、教育水準の指標になりますが、現在世界には、7億7500万人もの非識字者がいるといわれています。読み書きや基本的な計算の能力を身につけるためには、義務教育を含めた教育の拡充が不可欠ですが、世界では戦争や紛争、教育環境、女性に不利な慣習や差別により充分な教育を受けられない子どもたちが大勢います。

そして識字率の低さは、個人の生活だけでなく、社会や国全体の持続可能な発展にも影響を及ぼし、職業の選択肢が狭まり、低収入の仕事にしか就けない可能性が高まります。結果として、貧困や社会的な疎外・差別が世代を超えて連鎖し、社会活動や政治への参加が難しくなり、さらに親が教育を受けていない場合には、自分の子どもにも教育は必要ないと考えるケースが出てきてしまいます。

(参考:公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン)

ロータリー財団による「教育の支援」奉仕プロジェクト

ロータリーは世界平和を目指し7つの重点分野を定めていますが、その一つに「基本的教育と識字率向上」があります。ロータリー財団はすべての子供のための教育を改善し、子どもと成人の識字率を高めるための活動と研修支援を目的に

1. 基本的教育と識字能力をすべての人びとに与える力を高めるプログラムの支援
2. 成人の識字率の向上
3. 教育における男女格差を減らすための活動
4. 基本的教育と識字率向上に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援

を目標にしています。会員皆様のロータリー財団へのご寄付が「基本的教育と識字率の向上」につながりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

ロータリーの友月間とこの冊子が果たす役割

加えて9月は「ロータリーの友月間」です。「ロータリーの友」は1953年1月に創刊されました。これは戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割された1952年7月、分割後の2地区の情報を共有できるようにと発案されたもので、創刊号の発行部数は3,300部でしたが、現在の発行部数は約92,000部にまで増えています。その後「ロータリーの友」はRIの認可を受けたロータリーの機関雑誌となり、各地域のロータリアンと国際ロータリーを結ぶ役割を担うことになっています。紙面内容は、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、地区やクラブの活動、ロータリアン個人としての意見や経験談、エッセー、俳句や短歌・川柳など、ロータリーの理念や活動が分かりやすく掲載されていますので、皆様の購読と投稿をよろしくお願いいたします。



「ロータリーの友」月間に寄せて

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区
「ロータリーの友」地区代表委員
田島高久（深谷RC）

Tajima Takahisa

本年度、五十幡和彦ガバナーから「ロータリーの友」地区代表委員を拝命いたしました。早速、全国34地区代表委員が集まり、3月21日(オリエンテーション)、7月1日第2回代表委員会議が招集され、本格的な活動がスタートいたしました。7月1日の代表委員会議の分科会(編集担当理事や編集委員も加わって5グループに分かれて)では、下記のテーマに沿ってグループ討議が行われ、グループ毎にグループ討議内容の発表で情報共有いたしました。

- ・友地区代表委員として活動計画
- ・友7月号を読んだ感想や「友」誌へのリクエスト
- ・年度内に地区で力を入れる活動などを報告



その中で、デジタル化や興味を持って戴く紙面づくりの工夫、より購読を高める工夫など熱気あふれる討議となりました。
特に、自分からは「デジタル版ロータリーの友」を購読し易くする為、ID・パスワードを半期ごとの入れ替えを簡素化できないか提案いたしました。
ロータリーの友は購読が原則であり、購読料を支払っていない外部者に読めないようになっているところがネックとなっているようでした。
ロータリーの友 ⇒ 公共イメージアップに繋がるように、又、少しでもロータリーの友が親しまれるように推し進めて参りたいと思います。

先ずはクラブの例会、会長の時間で
会員の皆様が気に入った記事を5分程度、会長からご紹介戴きますようお願いいたします。

ロータリーの友アンケート事例　国際ロータリー 第2640地区

- Q1** 「ロータリーの友」は、毎月何週目に配布していますか？ (1)1週目 59クラブ (87%) (2)2週目 9クラブ (13%)
- Q2** 每月配布の際、担当委員長が内容を解説していますか？また、解説するは何分くらいですか？
(1)解説する 51クラブ (75%) 平均5.29分 (2)解説しない 17クラブ (26%)
- 解説しない理由**
①当クラブまたは、近隣クラブ記事があれば説明(数件)
②地区的案内を週報に掲載
③必要に応じ情報委員会が解説
④それぞれ個人に任せている
- Q3** 「ロータリーの友」をどの程度お読みになりますか？
(1)毎号楽しみにして精読する 9クラブ (13%)
(2)一通り目を通して興味のある記事を読む 55クラブ (81%)
(3)あまり読まない 4クラブ (6%)

ロータリーの友事業規模

会員購読料	約2億5000万円／年
広告収益	約400万円／年
職員	所長(東京みなどRC会員) ※ロータリアンは所長のみ 編集部7名、管理部3名 の合計11名
備考	RIからの資金拠出はゼロ。 会員購読料と広告収入で独立採算事業

ロータリーの友電子版

ID／パスワード
クラブ事務局宛の『友』請求書に記載

ロータリーの友
電子版ログイン



基本的教育と識字率向上について

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区
国際奉仕委員会統括委員長
正田康高 (深谷東RC)

Shoda Yasutaka



識字率の定義

識字率とは、特定の国や地域に、「文字を読む」「文字の意味を理解する」「文字を書く」ことのできる人が、どの位の割合でいるのかを数値化したもので、主に、15歳以上の大人を対象に算出されます。

一般的に、読み書きを教える場所が学校であることから、識字率を出すことによって、その国・地域の就学率や教育水準も見えてくると言われています。

識字率の定義を、ユネスコは「日常生活で用いられる簡単で短い文章を、理解して読み書きできること」としています。

ロータリークラブでは、**基本的教育と識字率向上のためにさまざまな取り組みを行っています。主な活動内容は以下の通りです。**

① 学校の建設と改修

資金を提供して、新しい学校の建設や既存の学校の改修を行うことにより、学習環境や衛生面での改善をします。

② 教育資材の提供

教科書や文房具、教材を提供できる支援が必要となります。また、国や年齢に応じた支援ではパソコンなどの機器の提供が必要になってきています。これらの支援には指導者の派遣なども必要不可欠です。

③ 教師の研修プログラム

教育者のスキルアップのため研修プログラムを実施し、質の高い教育を提供できるような支援が必要となっています。

④ 奨学金プログラム

経済と教育は同一的な傾向を持ち、経済的に困難な学生に対して奨学金を提供し、高等教育へのアクセスや支援が必要です。

⑤ 識字教育プログラム

成人を対象にした識字教育プログラムの実施と読み書き能力の向上を目指すことです。

⑥ コミュニティの啓発活動

教育の重要性について啓発活動を行い、保護者や地域住民の意識を高め、ロータリークラブは教育の質を向上させ、識字率を上げることが目標です。

ロータリークラブの教育と識字率向上の取り組みには、多くの具体例があります。

いくつかの具体的なプロジェクトを紹介します。

a 「Books for the World」プロジェクト

フランスのロータリアンは発展途上国の学校や図書館に数万冊の本を提供して多くの子供たちが質の高い教育を受ける機会を得ました。

b 「Teach」プロジェクト

インドのロータリアンは、ティーチプログラムを通じて、教師のトレーニング、教育資材の提供を行い、数千人の教師が研修を受け、多くの子供たちが教育の機会を得ました。

c 「Each One Teach One」プロジェクト

フィリピンのロータリアンは貧困地域の子供たちに教育を提供するために、各参加者が一人の子供に読み書きを教えました。子供たちは基本的な識字能力を身につけ、学校教育に参加できました。

d 「Skills for Life」プロジェクト

アフリカのロータリアンは若者に職業スキルと教育を提供しました。職業訓練や読み書きの場所が提供され、職業スキルを身につけ、自立した生活が送れ、多くの成人が識字教育を受け、基本的な読み書き能力を習得しました。

e 「Peace and Education」プロジェクト

パキスタンのロータリアンは教育を通じて平和を促進するプロジェクトを実施しました。特に女性や少女の教育に重点を置き、女性の教育の機会を増やし、少女たちも基本教育を身につけ学校に通えるようになりました。

これらの具体例にみられるように、世界中のロータリークラブ及びロータリアンが基本的教育と識字率向上に取り組んでいます。地域ごとのニーズに応じたプロジェクトを実施し、持続可能な変化を生みだすことがロータリアンとして大切な使命だと思います。

7/16

川越プリンスホテル

火曜日

会長 西川孝博

幹事 齊藤 智

川越R.C

五十幡和彦ガバナー、坂口孝第1Gガバナー補佐、田島博夫地区幹事、高橋貴子・鈴木敬一郎・宮本伸子・山岸泰輔、4名の地区副幹事をお迎えし開催。

入会3年未満の会員14名との懇談会では、「ロータリーに入る前のロータリーの印象」について語り合い、これから増強に繋げていけるのではと五十幡ガバナーよりお話を頂きました。例会では、新会員2名にガバナーよりロータリーパッチを渡して頂き、特別な入会式となりました。RIテーマ、地区テーマで卓話をして頂きました。例会後のクラブ協議会では、4グループで「ロータリーに入って良かったこと」をテーマにディスカッション、グループごとに発表後、ガバナーより講評を頂きました。終了後の茶話会では、五十幡ガバナーを囲み、19名でロータリーを語らい大変有意義な公式訪問を締めくくりました。



7/22

ラ・ボア・ラクテ

月曜日

会長 長堀 洋

幹事 田中秀樹

川越中央R.C

五十幡和彦ガバナー、坂口孝ガバナー補佐、丑久保紀美國際大会推進委員会副委員長、長島豊地区副幹事、行田さくらRC、町田知啓・松本猛会員をお迎えして、公式訪問例会が行われました。

例会に先立ち、会長・幹事、入会3年・5年未満会員の出席により、懇談会が開催され、五十幡ガバナーより入会3年未満の会員のロータリーの意識やクラブの例会、親睦、奉仕活動に対する考え方などについての話、又質問等があり終始和やかな懇談会となりました。

例会においては、五十幡ガバナーより、RI会長テーマの説明に加え本年度の地区テーマ、「入って良かったロータリー」、ポリオ根絶、各クラブ2名以上の会員増強とDEIによるクラブの活性化についての卓話を頂きました。クラブ協議会では、「入って良かったロータリー」について思う事を会員全員で発表致しました。最後にガバナー、ガバナー補佐より総評を頂き、今年度の公式訪問となりました。



7/23

埼玉グランドホテル深谷

火曜日

深谷R.C

会長 下妻慶悟 幹事 新道行

深谷東R.C

会長 布施正典 幹事 荒木正和

岡部R.C

会長 三木正行 幹事 橋本和行

深谷ノースR.C

会長 横田政弘 幹事 坂田光司

五十幡ガバナー、柴崎ガバナー補佐、随行者の4名の皆様をお迎えし、深谷市内4クラブ合同例会とクラブ協議会が行われました。

例会では、熱のこもった五十幡ガバナーの卓話に全会員は耳を傾け、この一年に希望を持ったことでしょう。それに応えるがごとく引き続き行われたクラブ協議会では、6つのグループが「ロータリーに入って良かったこと」をテーマにディスカッションが繰り広げられました。

発表では「多くの友人ができた」「見聞が広がった」「事業が上手く行くようになった」「海外へ行く機会が増えて楽しい」「姉妹クラブとの交流が楽しい」「ロータリーバッジをつけて外出先で感謝の言葉をかけられた」など、心から楽しんでいる様子がうかがえました。

その感動を多くの仲間と共有し、新しく会員へお誘いする方にも伝えることで、その感動の輪が広がれば良いと思いました。

猛暑のなか、皆様お疲れさまでした。五十幡ガバナーを始め、補佐、随行者の皆様、感謝申し上げます。



7/24

Spark(寄居町商工会)

水曜日

会長 松本幸男 幹事 下条 誠

寄居R.C

ガバナー五十幡和彦様から「入って良かったロータリー」と皆が思い、今後の寄居ロータリークラブの運営に大いに活かすことができる大切なご講話をいただきました。また、地区からお越し頂いた田島博夫様、倉持成一郎様、神田日出雄様、田島高久様には、寄居クラブ会員と膝を突き合わせた例会への参加、寄居ロータリークラブを肌で感じて頂いたのではないかでしょうか。本日の公式訪問にて当クラブは、たくさんの新情報を得ることができました。「入って良かったロータリー」と実感できるよう全会員で邁進して参りたいと思います。本日は寄居ロータリークラブに訪問頂き誠にありがとうございました。



7/25

行田市商工センター

木曜日

会長 大谷純一

幹事 清水龍男

行田R.C

行田市商工センター大ホールにて、国際ロータリー第2570地区 五十幡ガバナーをお迎えし公式訪問例会が開催されました。同じ行田市の行田さくらロータリークラブからのガバナー就任ということで、身近な感覚も手伝い、和やかな雰囲気でのガバナー公式訪問例会となりました。

地区では、従来のロータリーのシステムや運営などを見直し、新しい行動計画づくりを行っているようですので、CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）や新しいクラブ委員会の推奨形態などを指導頂くと共に、「入って良かったロータリー」のクラブ協議会では、メンバーの様々な思いが聞けて楽しむことができました。



7/31

ベルセゾン

水曜日

会長 三上隆俊

幹事 田中幸彦

志木R.C

★五十幡和彦ガバナー ご指導有難うございました★

当日は猛暑の中、五十幡ガバナーをはじめ、グループガバナー補佐、地区大会実行委員会会長、副幹事の地区役員の皆様もご来訪下さいました。

例会前に、入会3年未満の6名の会員との懇談会を設けていただき、ガバナーのグローバルなご視点だけでなく、先輩会員としての温かな寄り添ったアドバイスを多く頂戴する貴重な機会となりました。

例会では、普段とは違う心地よい緊張感が漂いつつ、本年度のRIの動向、地区的考えについてパワーポイントを用い、分かり易く丁寧なご指導をいただきました。続く協議会においても、終始和やかな雰囲気の中、地区活動方針である「入って良かったロータリー」について、より一層の実感や意識の高揚につなげて下さいました。



国際ロータリー第2570地区 2024-2025年度 青少年交換プログラム

第55期 派遣候補生 選考試験

2024年7月28日(日) 国立女性教育会館

「皆さん、世界の戦争って、何で起きてるって思いますか。仲が悪いからでしょうか。じゃあどうしたら仲良くなるだと思いますか。若いうちから交流して、その国を知って、その国の人たちと仲良くなつて、その国が大好きになれば、まずは大好きな人が沢山居るところに戦争をしかけたくないって、そんなふうに思うんじゃないでしょうか。ロータリーの青少年交換プログラムは、未来に向けた、そんな意味あるものもあると思うのです」青少年交換プログラムの「候補生」になるべく、手を挙げてくれた学生たちに、温井康宏青少年交換委員長(本庄RC)は、優しい表情でまずはそんな言葉をかけながらお話をはじめました。

国際ロータリー第2570地区の「青少年交換プログラム」、次年度2025-2026年度に派遣されることになる「第55期 派遣候補生」の選考試験が、7月28日に国立女性教育会館にて行われました。

ロータリーにおける青少年交換プログラムは、他の留学とは違い、世界中のロータリアンが力を合わせて、「目の前」の、また「全世界の」「青少年たち」に、それぞれの国

の「小さな親善大使」として、今までに体験したことのないような体験をさせてあげたいとの熱い思いを形にした、継続しつづけている事業です。

「ロータリーの派遣生・交換学生として他国で学んでみたい」という志を持った学生が候補生になるためには、まずは、自分でスポンサーとなってくれるロータリークラブを探し、お願いをし、受け入れて頂いた上で、願書を作成・提出し、今回行なわれた候補生になるための選考試験へと臨みます。選考試験は、提出して頂いた願書の内容審査のほか、「筆記試験」、英語での「面接試験」、保護者の方同席での「ガバナーフェイス」といった内容と

なります。

晴れて今回の選考試験を通過した折には、準備期間として今年1年間は候補生として(大体毎月1回行われる)オリエンテーションに参加をし、毎回出された課題に取り組み準備をしていきます。そしていよいよ海外へと旅立ち1年間、交換学生として派遣先の国のホストクラブ・ホストファミリーにお世話になりながら学校に通いつつ、様々なものを学びます。派遣期間を終え、成長し、戻ってきたあとの4年間は、自分たちが経験させてもらった恩返しとして、今度は後輩たちの成長をささえるローテックス(ROTEX/派遣学生OB・OG)として活動します。それがロータリーでの「青少年交換プログラム」です。

今回の選考試験では、「筆記試験」、英語での「面接試験」といった部分に関しては、先日1年間の海外での交換留学を終え、派遣先の国から戻ってきた5名の派遣学生を含む、多くのローテックス・学友生(ローテックス卒業生)が、試験問題の作成などから大きく関わって下さいました。自分たちの経験を踏まえ、後輩たちにもしっかり準備を行ったうえで





旅立ってほしい、という、そんな思いを垣間見ることができました。また、「ガバナー面接」では、五十幡和彦ガバナーのほか、坂口孝ガバナーエレクト、高橋貴子青少年プログラム統括委員長、温井康宏青少年交換委員長も同席され、第55期の候補生にエントリーをした学生本人と保護者の方に、今回、ロータリーの交換学生を志した理由をはじめ、様々に質問をされたのち、青少年交換プログラムでは派遣先の国を選ぶことは出来ないが、今までの先輩たちを見ていると、それも含めてそれが成長していく糧となり、

彼ら・彼女らは語学も含め様々なものを吸収し、派遣されたその国が大好きになって帰ってくる学生がほとんどだったと、熱いエールを送って下さっていました。選考試験の全過程を終え、最後には坂口孝ガバナーエレクトより総評を頂きました。

我々「ロータリーの目的」は「奉仕の理念」を奨励し、育むことであり、「奉仕の理念」とは、ひと言で言えば「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」です。その中でも「青少年奉仕」の目的は、「青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援していくこと」にあります。



「青少年奉仕」のひとつの形として、スポンサー・ホストとなって学生たちの成長を信じ、「青少年交換プログラム」に参加をし、支援してゆく各クラブの皆さんにとっても、(未来に向けて、これから成長してゆく学生たちを受け入れ、支えていく事業ですので、様々に大変な部分もありますが)得られるものは大きいと考えます。

この8月には、本期第54期の当地区からの派遣学生として、スポンサーとなった「東松山むさしRC」「入間南RC」「本庄RC」「小川IRC」「所沢東RC」の各クラブの支援を頂いて、5名の高校生がフランス・イタリア・チェコスロバキア・台湾・インドネシアの各国へと旅立ちます。

そして「交換留学」ということで、海外のそれぞれの国から5名の高校生が来日し、それぞれのホストクラブ・ホストファミリーにお世話になりながら、日本の学校に通い学びながら、時に例会にも参加をしてもらいながら、様々な体験・経験を重ねていくことになります。

ぜひ、今後も引き続き、地区内の各クラブの皆様におかれましては、各交換留学生達、各受け入れクラブ、ホストファミリーの皆様への、あたたかな眼差し、励ましのお声かけなど、ご協力を頂けましたら幸いです。また、志をもって手を挙げた学生から各クラブへとアプローチがあった際には、(それぞれのクラブ、御事情もあることは思いますが)各クラブにて受け入れ・支援についてご検討を頂けますよう、何卒よろしくお願ひいたします。





ロータリーのマジックがいっぱい

2025年6月21日～25日 カルガリー（カナダ）



今すぐご登録ください
convention.rotary.org/ja

「2025ロータリー国際大会(カルガリー)ツアーのご案内」

「2025年6月にロータリー国際大会がカナダ・カルガリーで開催されます。

国際大会は世界から集まる行動人が、世界や地域が抱える課題の解決を考え、持続可能な変化を生み出す場であり、仲間とのつながりと視野を広げ、一生の思い出と末長い友情をつくる場です。そして国際大会は、改めてロータリーが世界で活躍する国際組織であることを実感させてくれます。さらに今年度の会場となるカルガリーは、カナダのロッキー山脈に囲まれ、絵画のような美しい背景に囲まれて観光名勝もいっぱいです！国際大会に参加し、「The Magic of Rotary」ロータリーが世界で引きあこしてきたマジックと「入って良かったロータリー」を、皆で一緒に体感しましょう！！

ガバナー 五十幡和彦
国際大会推進委員会委員長 相原 茂吉

日程

(注)時間、スケジュールは現段階予定ですので、変更になる可能性がございます。

日次	月日(曜)	地名	現地時間	日程	食事
1	6/21(土)	成田空港第発	16:40	AC004便 所要 約9時間 -----日付変更線通過-----	
		バンクーバー空港着	9:30	入国審査、国内線乗り継ぎ	
		バンクーバー空港発	13:25	AC216便 所要約1時間30分	
		カルガリー空港着 カルガリー	15:52	大会会場へ 専用キット受け取り、レストランにて夕食 <カルガリー泊>	夕：機内 朝：機内 夕：○
2	6/22(日)	カルガリー		終日 ロータリー国際大会参加	朝：○
				2570地区 ガバナーズナイト（参加費別途） <カルガリー泊>	昼：— 夕：—
3	6/23(月)	カルガリー		終日 自由行動 バンフへのオプショナルツアーセンターリー設定予定（参加費別途） <カルガリー泊>	朝：○ 昼：— 夕：—
4	6/24(火)	カルガリー空港発 バンクーバー空港着 バンクーバー	11:30 12:03	AC211便 所要約1時間30分 バンクーバー半日観光、レストランにて夕食 <バンクーバー泊>	朝：○ 昼：— 夕：○
5	6/25(水)	バンクーバー バンクーバー空港発	12:55	出発まで、各自自由行動 AC003便 所要約10時間30分 -----日付変更線通過----- <機内泊>	朝：○ 昼：— 夕：機内
6	6/26(木)	成田空港着	14:50	到着後、解散	朝：機内 昼：— 夕：—

◆旅行期間

2025年6月21日(土)～6月26日(木)

◆募集人員 20名 (最少催行人員 15名)

◆添乗員 全行程 同行いたします

◆食事条件 朝食4回・夕食2回

◆旅行代金 エアカナダ(AC)エコノミークラス利用

お一人様 636,000円

内訳(概算)：航空運賃 286,000円、宿泊代 158,000円

現地バス・食事・ガイド代他 192,000円

※空港港利用料・諸税 燃油サーチャージは別途

◆利用ホテル(ツイン2名1室利用)

<カルガリー>

BEST WESTERN PREMIER CALGARY PLAZA HOTEL

<バンクーバー>

PINNACLE HOTEL HARBOURFRONT

★1人部屋利用追加代金 80,000円

◆2570地区 ガバナーズナイト(参加費別途)

2025年6月22日(日) お一人様 35,000円

会場 BEST WESTERN PREMIER CALGARY PLAZA HOTEL

◆国際大会登録

登録料 2024年5月30日～2024年12月15日 \$ 525

2024年12月16日～2025年3月31日 \$ 625

登録は各自こちらからお願いします

<https://convention.rotary.org/ja-jp/registration>

◆旅行申込締切日 2024年10月31日(木)

<お申し込みについて>

参加申込書(お問い合わせ)にご記入いただき、メール又はファックスでご送付ください。お申込書受領後、請求書を送付いたしますので、記載の振込期限までにお支払いください。

★ビジネスクラスご希望の場合は、早期にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 JTB総合提携店 株式会社リノン

TEL 048-555-0509 / FAX 048-555-3179

(担当 内田／新井 Email: uchida@linon.co.jp)



INFORMATION

11/23(土) 24(日)

大会会場

熊谷スポーツホテル PARKWING
行田市産業文化会館(ベルプラス)

2027~2028年度 ガバナー候補者の公募について 残暑お見舞い申し上げます

第2570地区を将来にわたり牽引していただける
2027~2028年度ガバナーのガバナー候補を公募いたします。

ガバナー候補について

1. 所属クラブ理事会の承認を得ていること
2. 過去に所属クラブの会長を経験していること
3. RI、地区、クラブを尊重して活動をしていただけること

※候補が複数の場合には選挙になる場合もあります

申込方法／申込締切について

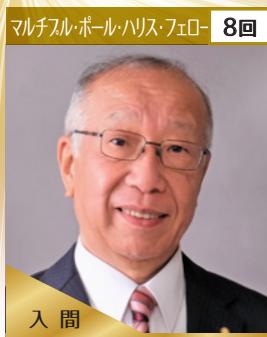
申込方法：推薦届出書にて指名委員会宛の上、第2570地区
地区事務所へメールまたはFAXで送付

申込締切：2024年10月20日(日)

国際ロータリー第2570地区

2024~2025年度 ガバナー 五十幡和彦
2024~2025年度 指名委員会委員長 茂木 正

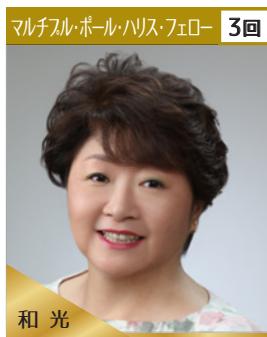
表 彰



水村 雅啓



関谷 永久



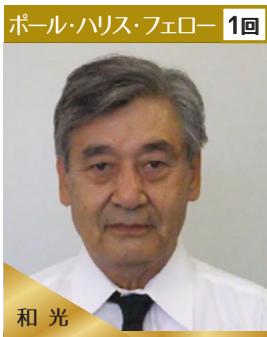
和光



阿久津 馨



細田 吉春



高木 茂



山口 和範



島田 秀和



中里 昌平



渡辺 泰之

2024/6/4入会

日本デジタル空間経済連盟 常務執行役員
紹介者 栗山 昇・前田 敏



佐々谷 悅子

2024/7/1入会

(有)エクレール・ひばり 代表取締役
紹介者 審積英彦・菊田邦彦



岡田 博

2024/7/2入会

セブンイレブン川越新宿町6丁目店 オーナー
紹介者 澤田 修



松葉 利男

2024/7/2入会

永田紙業(株) 取締役
紹介者 寺田恭典



西脇 久美子

2024/7/2入会

(名)新楽 社員
紹介者 寺田恭典



坂本 勝志

2024/7/3入会

(株)ヨリイクリーン 代表取締役
紹介者 柴崎 猛



寄居

福島 徹

2024/7/3入会

(株)Vie house 代表取締役
紹介者 津久井 大雄

川越

細田 智也

2024/7/16入会

(株)葉月ホーム 代表取締役
紹介者 栗原雄一・高橋哲彦

川越

齋藤 恭子

2024/7/16入会

(株)みずほ銀行 法人営業部長
紹介者 立原雅夫・岩堀和久

行田

齋藤 渉

2024/7/25入会

(株)かねか苑葬祭 代表取締役
紹介者 小椋 剛・大谷純一

本庄

逸見 猛

2024/7/18入会

(有)逸見木工所 代表取締役
紹介者 笠本盛・真下敏明

本庄

小林 和江

2024/7/18入会

東和建設(株) 代表取締役
紹介者 長谷川京子・真下敏明

本庄

関口 ユカ

2024/7/18入会

(株)関口組 代表取締役
紹介者 斎藤一英・真下敏明

本庄

金澤 正雄

2024/7/18入会

(株)カネザワ 代表取締役
紹介者 笠本盛・橋本和也

鶴ヶ島

山田 一希

2024/8/7入会

(株)スピードワン 常務執行役
紹介者 市川 大

飯能

福地 義夫

2024/8/7入会

(株)武蔵野銀行 飯能支店 支店長
紹介者9月は基本的教育と
識字率向上月間です

9月はロータリーの友月間です

会員数(人)						
クラブ名	2024年度初め	2024年7月末	対年初増減	女性会員	My Rotary登録率(%)	
第1グループ	川越	99	101	2	5	45
	東松山	23	23	0	2	35
	小川	5	5	0	1	0
	坂戸	28	28	0	1	20
	越生毛呂	8	9	1	1	0
	川越小江戸	15	15	0	2	47
	川越西	26	30	4	4	57
	鶴ヶ島	29	30	1	2	67
	川越中央	21	22	1	1	18
	坂戸さつき	19	19	0	3	20
第2グループ	東松山むさし	37	36	-1	4	36
	合計(11RC)	310	318	8	26	avg. 31
	朝霞	23	23	0	2	50
	志木	48	48	0	4	50
	富士見	35	37	2	0	54
	新座	25	25	0	4	18
	和光	4	4	0	1	25
第3グループ	新座こぶし	11	11	0	3	37
	合計(6RC)	146	148	2	14	avg. 39
	入間	38	38	0	1	42
	所沢	63	63	0	5	22
	飯能	64	64	0	1	10
	新所沢	19	19	0	2	32
	日高	19	18	-1	3	35
	所沢西	39	39	0	4	31
	新狭山	14	14	0	0	86
	所沢東	46	46	0	1	30
第4グループ	入間南	37	37	0	0	55
	所沢中央	18	18	0	2	95
	狭山中央	20	20	0	6	35
	合計(11RC)	377	376	-1	25	avg. 43
	深谷	54	56	2	13	46
	本庄	89	101	12	8	36
	秩父	51	54	3	1	35
	寄居	35	37	2	0	8
第5グループ	児玉	2	2	0	0	0
	岡部	17	17	0	2	63
	深谷東	74	74	0	0	37
	皆野・長瀬	7	7	0	0	29
	深谷ノース	25	25	0	2	48
	合計(9RC)	354	373	19	26	avg. 34
	熊谷	98	97	-1	4	52
	行田	54	55	1	5	12
第5グループ	羽生	38	39	1	2	13
	加須	21	23	2	0	9
	熊谷西	7	7	0	0	14
	行田さくら	50	50	0	2	75
	熊谷東	17	17	0	0	20
	吹上	5	5	0	0	80
	熊谷籠原	30	30	0	0	38
	熊谷南	27	29	2	2	45
合計(10RC)						
合計	クラブ数	年度初め	7月末	増減	女性会員	My Rotary登録率
47	47	1,534	1,567	33	106	37

SCHEDULE 主な活動スケジュール

9月

- 1日(日) 社会奉仕委員会セミナー
 7日(土) 財団セミナー
 10日(火) 地区チャリティーゴルフ大会
 11日(水) 新座こぶし公式訪問
 12日(木) 東松山、小川、東松山むさし(夜)公式訪問
 15日(日) 青少年交換帰国報告会
 18日(水) 川越小江戸、川越西公式訪問
 20日(金) 富士見公式訪問
 22日(日) 米山梅吉記念館訪問・墓参
 24日(火) 秩父、皆野・長瀬公式訪問
 28日(土) 地区ラーニングセミナー

10月

- 1日(火) 羽生公式訪問
 5日(土) 和光公式訪問
 8日(火) 吹上公式訪問
 9日(水) 熊谷西、熊谷東、籠原(昼)、熊谷南(夜)
 公式訪問
 10日(木) 新座公式訪問
 12日(土) 秩父RC周年
 13日(日) 青少年交換オリエンテーション
 鶴ヶ島スピーチコンテスト
 15日(火) 越生毛呂公式訪問
 19日(土) 財団地区役員第2回オリエンテーション
 23日(水) 加須公式訪問
 24日(木) 所沢、新所沢、所沢東、所沢西、
 所沢中央公式訪問
 26日(土) RLIパートI
 28日(月) 児玉(夜)公式訪問
 29日(火) 行田さくら公式訪問

ガバナー月信 9月号
2024-2025年度 vol.3

月信についてのお問合せ

ガバナー月信編集委員会 委員長 川野健人
kawano.kento@drive.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 地区事務所